

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、ルセフ大統領の弾劾観測を巡る市場参加者の楽観的な見通しが引き続きレアルの下支え材料となり、序盤はレアル買いが優勢の展開となった。しかし、中銀が公表した週次サーベイにおいて、年末の成長率見通しが3.50%減へ7週連続で悪化したことを受け、引けにかけては反転し、3.78台後半で取引を終えた。ブラジル国内では、汚職事件の捜査対象がルーラ前大統領にまで拡大したことで、ルセフ大統領が弾劾される(あるいは辞任する)可能性が高まったとの声が強まっており、ボベスパ指数が昨日を含めて6営業日続伸するなど、先週、ブラジル資産全般に堅調な動きが広がった。市場関係者の多くは、(その実現度合いはさておき)政権交代はブラジルに対する見方を好転させ、景気回復につながると考えているものの、短期的な政治の混乱によって、膠着状態にある議会で財政緊縮策を成立させることがより困難になる可能性を指摘する声も聞こえている。引き続き弾劾シナリオの実現性は極めて低いと見ていることに加え、3月1日以降のレアルの買戻しの動きが急であったことから、早晚、相場は巻き戻されると予想している。

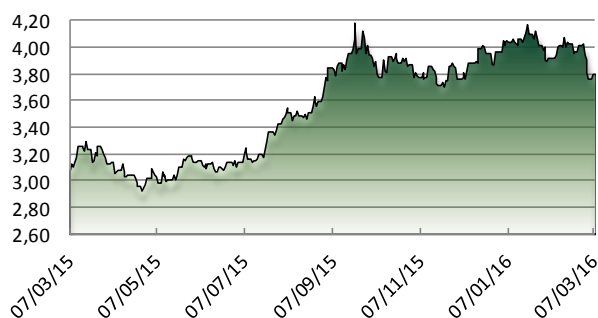
3月5日に開幕した全国人民代表大会で、中国の李克強首相は政府活動報告を公表し、2016年の実質GDP成長率目標を15年の「前年比+7.0%前後」から「同+6.5-7.0%」に引き下げた。

マーケットデータ

Indicator		Unit	3月4日	3月7日	前日比	2月5日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,7529	3,7852	+0,0323	3,9039	-0,1187
	対円	JPY	30,27	29,99	-0,28	29,94	+0,05
	対ユーロ	BRL	4,1304	4,1669	+0,0365	4,3500	-0,1831
円	対ドル	JPY	113,74	113,46	-0,2800	116,87	-3,4100
	対ユーロ	JPY	125,18	124,96	-0,22	130,41	-5,45
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	49.085	49.246	+161	40.592	+8.654
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	415,7	409,1	-6,6	468,1	-59,0
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	14,79	15,08	+0,29	16,21	-1,13
DI Future Apr17 (金利先物)		%	14,07	14,17	+0,10	14,75	-0,58
3 Months US Dollar Libor		%	0,634	0,634	+0,000	0,620	+0,014
CRB Index (国際商品指数)		Index	168,5	171,7	+3,2	161,9	+9,8

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

